

PR19160

☆共 J B N 外 0 6 7 3 (産 業、 通 信)(0 5・ 6・ 1 3)

【産業担当デスク殿】 1 9 1 6 0

◎初のモバイル用 P T T 仕様

OMA が P o C 1・ 0 を 発 表

【サンディエゴ (米カリフォルニア州) 1 3 日 P R N = 共 同 J B N】 モバイル通信関連企業の業界団体であるオープン・モバイル・アライアンス (OMA) は 1 3 日、世界で多くの通信事業者、地理的ロケーション、機器にわたってモバイル業界に新サービス提供の機会を拡大できる候補仕様「OMA プッシュ・ツー・トーク・オーバー・セルラー1.0 (OMA PoC1.0)」 が利用可能になったと発表した。

OMA の会員各社が協力して開発した OMA PoC1.0 は、携帯電話の利用者が「ウォークーキー」のアプリケーションと同じように、1人あるいはそれ以上の利用者と直接交信することができる双方向の通信形態である。OMA PoC1.0 は以下の機能をサポートする。

* 1対1の PoC セッション：2人のユーザー間の音声通信を設定する基本機能。

* 1対多数の PoC セッション：利用者は特定目的あるいは事前決定されたグループ方式で、他の複数の PoC 契約者と音声通信を設定することができる。

* インスタント・パーソナル・アラート：呼び出すユーザーがグループ交信の意思を伝えて、グループ交信に招待する相手にコールバックを求めることができる。

* グループ・アドバータイズメント：他の利用者に現にある PoC グループについて通知する機能。

OMA PoC1.0 は、OMA XML ドキュメント・マネジメント・イネーブラーや、OMA プレゼンス・イネーブラーを含むその他 OMA イネーブラーの主要な機能を内蔵している。これらイネーブラーは、OMA PoC1.0 に対するグループ・リスト管理、利用者の参加と応答可能かどうかの情報の統合に役立つ。

OMA のジャリ・アルビネン会長は「OMA プッシュ・ツー・トーク・オーバー・セルラー仕様の完成は、モバイル業界にとって重要な一里塚だ。多くの通信事業者は既に、消費者や企業顧客に PoC サービスを提供しており、ベンダーもそれに応じて製品を製造している。しかし業界が待ち望んでいたものは、機器とサービスとの間の相互運用に役立つ共通かつ合意されたオープン標準規格である」と語った。

▽OMA・プッシュ・ツー・トーク (P T T)・オーバー・セルラーの相互運用テスト

OMA は最近、初めて OMA PoC1.0 の相互運用テストを実施、OMA PoC1.0 イネーブラーを配備している 6 サーバーと顧客 8 社が試験に参加した。OMA 相互運用テストは、OMA リリース計画の重要な 1 段階であり、サプライヤー数社間の基本的なサービス相互運用が実稼動環境でテストできる。

▽OMA・P T T オーバー・セルラーの業界イベント

OMA PoC1.0 のリリースを支援するため、OMA は業界イベントを開催し、シンギュラ

ー・ワイヤレス、エリクソン、ノキア、シーメンス、ソニム、ボーダフォンの役員が PoC 標準化の重要性と、新たに利用できることになった仕様への深い関与についてパネル討議に参加する。アイジロットリサーチの創設者で、無線とモバイル業界で広く知られた専門家、イアン・ジロット氏がパネルの司会を務める。PoC イベントは米カリフォルニア州サンディエゴで6月13日に開催される。

アイジロットリサーチの社長であるジロット氏は「OMA のリリースでプッシュ・ツー・トーク・オーバー・セルラーは、相互運用できるサービスとアプリケーションを構築する初のオープン標準を持つことになった。サービス・プロバイダー間で採用が広がれば、PoC の傘の下で新しい優れたサービスを促進させることになる。最終的にはこれは消費者と企業のユーザーにさらに多くの機能を、そして無線とモバイル業界には新たな収入源をもたらす」と述べた。

▽OMA リリース・プログラムについて

OMA は、モバイル・サービス市場のニーズを完全に満たす、実証済みの相互運用性をイネーブラーに提供することに献身している。その約束を支援するため、OMA は有益で相互運用が可能なサービスを生み出すオープン技術の仕様を定義し、開発する明確で構造的な作業プロセスを設定した。

▽OMA について

OMA はモバイル業界にオープン仕様を提供し、国、事業者、モバイル・ターミナルの別

なく有効で、利用者のニーズで推進される相互運用可能なサービス構築を支援している。

モバイル市場を拡大するため、OMA を支持する企業は各種の新しい、強化されたモバイル情報、通信、エンターテインメント・サービスの採用を促進するよう協力している。OMA には、無線バリューチェーンの主要なすべての部門の貢献者が含まれ、サービスとアプリケーションのタイムリーで効率的な導入に寄与している。OMA PoC1.0 と OMA で開発されているその他イネーブラーに関する詳しい情報は www.openmobilealliance.org まで。

(了)

▽問い合わせ先

Theresa Chavez of Ketchum,
+1-415-984-6138,
Theresa.chavez@ketchum.com
for OMA